

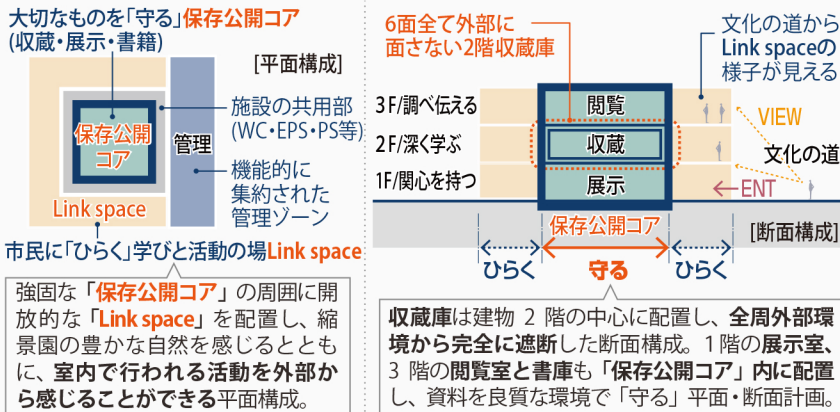
評価テーマ等に対する技術提案(公表用)

様式13 (1/2)

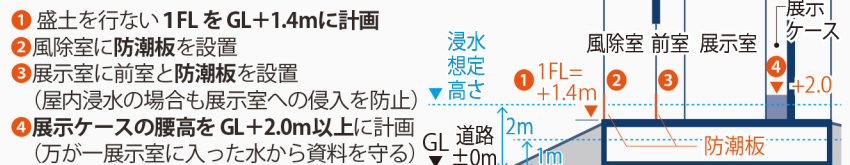
評価テーマ1「収蔵環境に関する機能の確保」、評価テーマ2「展示・図書コーナーに関する魅力的かつ活用しやすい配置や空間利用等」、評価テーマ3「周辺の景観との調和や施設特性などを踏まえた外観及び外部空間等」及びその他、設計上の配慮事項等(評価テーマに対する内容を除く。)に対する技術提案(1/2)

魔法瓶構造とは収蔵庫などの環境維持が重要な部屋が直接外部に面せず、外気環境の影響を直接受けない形の構造

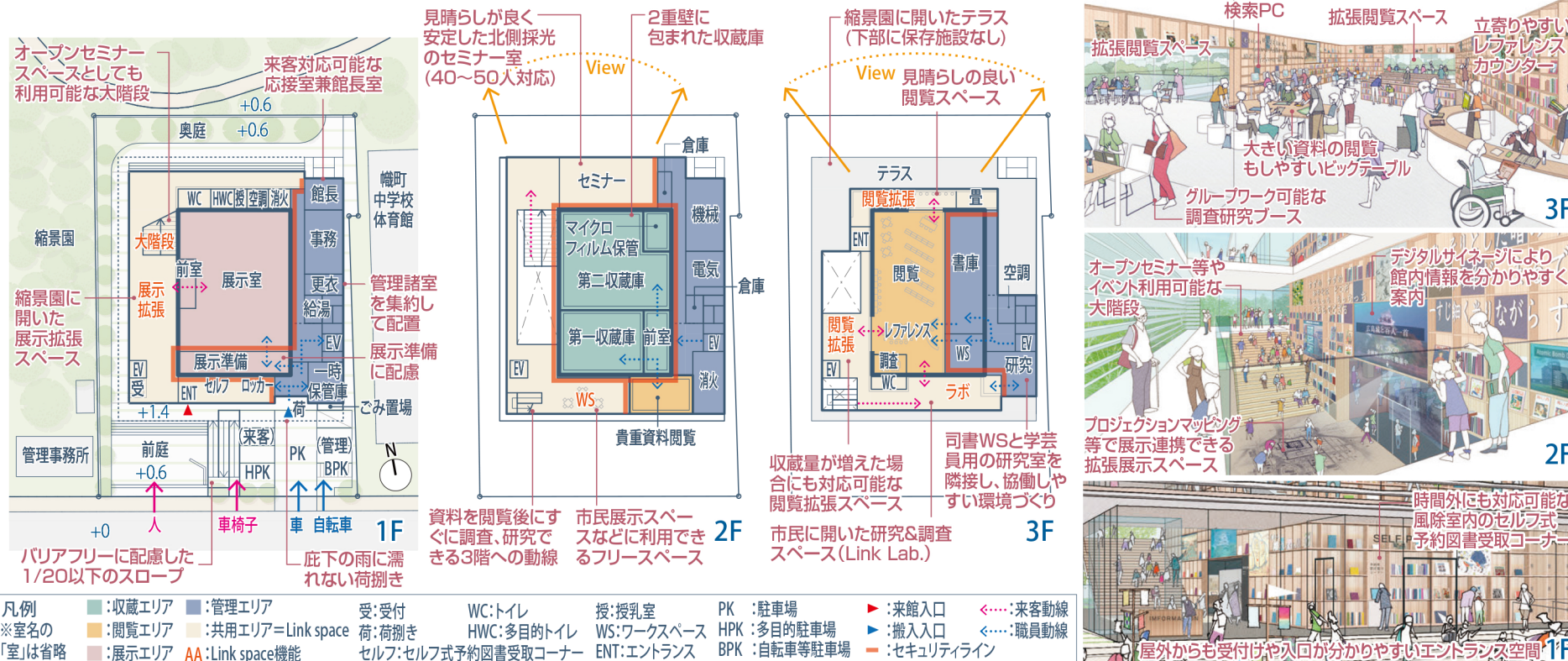
保存環境は収蔵庫だけでなく、展示室や閲覧室・書庫の環境も重要であるため、これらを「保存公開コア」として、建物中央に集約して配置



4段階で防止する万全の水害対策で貴重な資料を守る

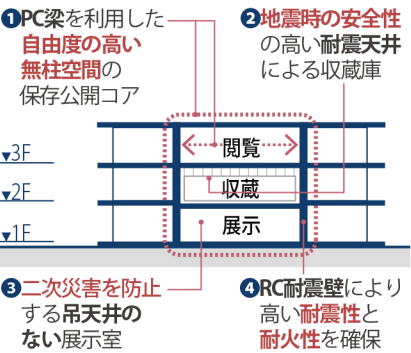


収蔵庫は魔法瓶構造の基本形に加え、さらに庫内も二重壁で包みこむ「3重の魔法瓶構造」により、安定した環境を省エネルギーで実現

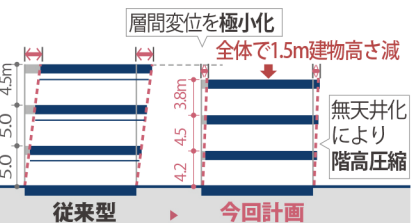


強固な構造計画で守る

RC造の無柱空間「保存公開コア」により、良好な保存環境を確保
地震や火災時に安全性の高い建築計画

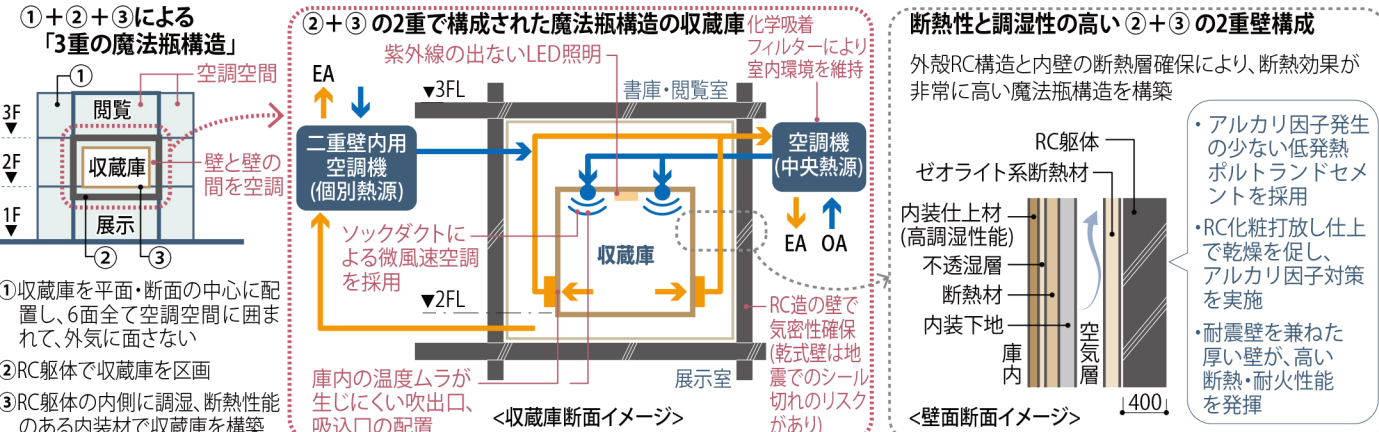


強固なRC耐震壁と階高圧縮により、揺れを抑えガラスや内装の損傷を防止

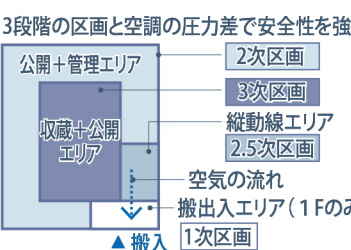


「建物構成+ RC壁+断熱性の高い調湿内装壁」と「高度な環境制御」による「3重の魔法瓶構造」で守る

多様な資料の特性に配慮した様々な手法により、最適な保存環境をつくり出す



IPMに配慮したゾーニング

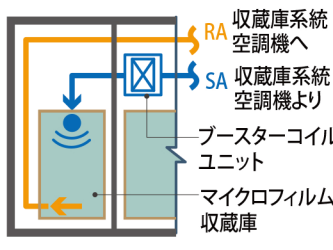


柔軟な運用が可能な収蔵庫

「3重の魔法瓶構造」は、一般的な収蔵庫より温度変化が少なく、夜間空調停止など、様々な運用が可能です。
2重壁と収蔵庫の空調を分け、2重壁内のみ空調などきめ細やかに運用可能です。

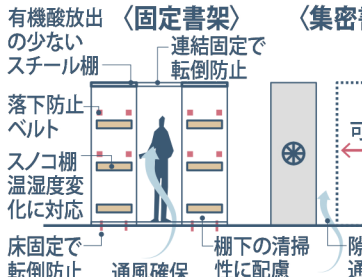
マイクロフィルム用に収蔵庫を設置

保存の温湿度条件が紙と異なるマイクロフィルムは、専用の収蔵庫を設置し、最適な環境を創出します。

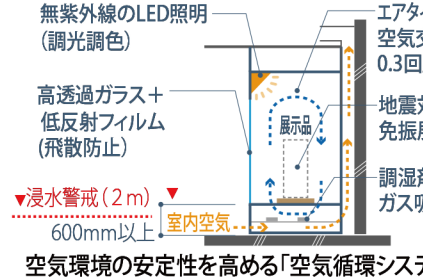


什器や展示ケースの安全性、最短の移動動線、適切な公開環境で守る

安全性の高い収蔵庫内什器



保存環境に配慮した壁面ケース

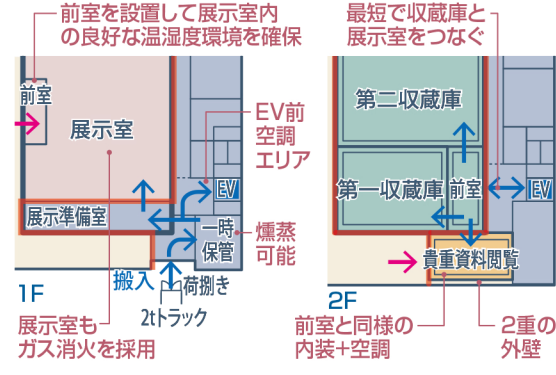


最短の移動で資料の環境向上を図る

資料移動用として管理エリア内に乗用EV(昇降機)を設置し、利便性を高めます。

前室同等の貴重資料閲覧室

貴重資料閲覧室は、前室から直接出入り可能とします。
写真撮影が行なえるよう、無窓仕様とします。



技術提案者 株式会社 久米設計

(注)用紙は、日本産業規格A列3番とする。

第一位特定者

評価テーマ1「収蔵環境に関する機能の確保」、評価テーマ2「展示・図書コーナーに関する魅力的かつ活用しやすい配置や空間利用等」、評価テーマ3「周辺の景観との調和や施設特性などを踏まえた外観及び外部空間等」及びその他、設計上の配慮事項等(評価テーマに対する内容を除く。)に対する技術提案(2/2)

来館するきっかけをつくり、郷土広島への関心をはぐくむ

【展示・図書コーナーのミッション】

- ・資料をわかりやすく伝える
- ・知りたい意欲をひきだす
- ・資料を守りながら魅せる
- ・資料の発信力を高め、来館者層を広げる

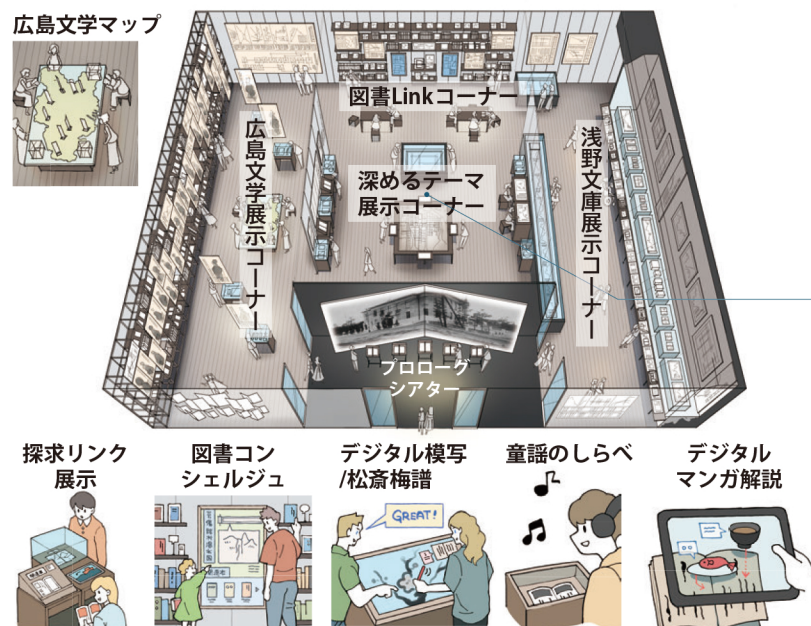
【実施に向けた方針】

- 多様なフックで来館者の興味をひきだす**(主な対象:子供・観光客)
 具体的方策 ①“現在”とのつながりをきっかけにする
 ②親しみやすい手法で伝える
 ③楽しみながら体感できる
- 図書レファレンス等の深い学びにつなげる**(主な対象:もっと知りたい市民)
 具体的方策 ④調べたくなる仕掛けをつくる
 ⑤探究型学習に展示を活用する
- 訪れるたびに新鮮な展示・情報発信で常に興味喚起を続ける**(主な対象:リピーター)
 具体的方策 ⑥展示・図書コーナー全体に可変性を持たせる
 ⑦市民の学びと活動を情報発信する

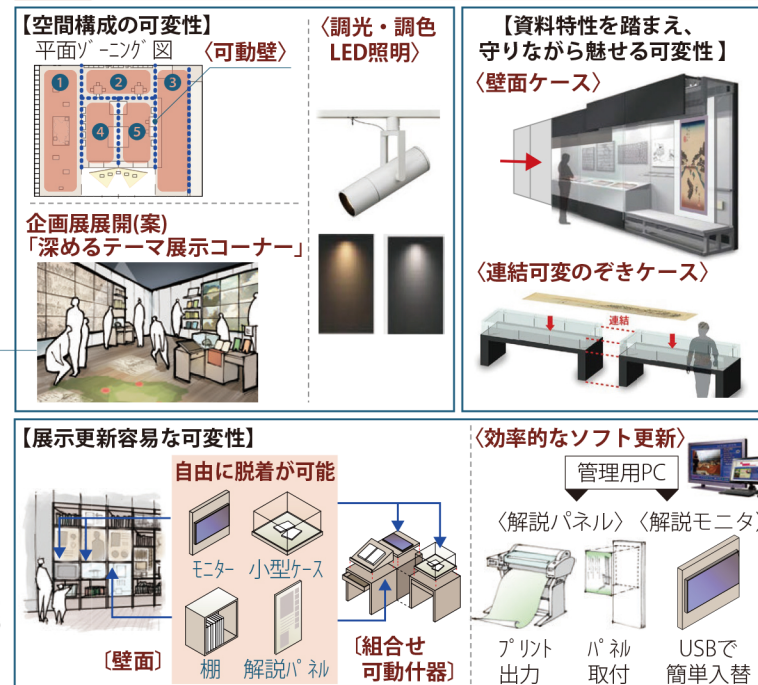
※フック:興味のきっかけ

1 多様なフックで興味をひきだす

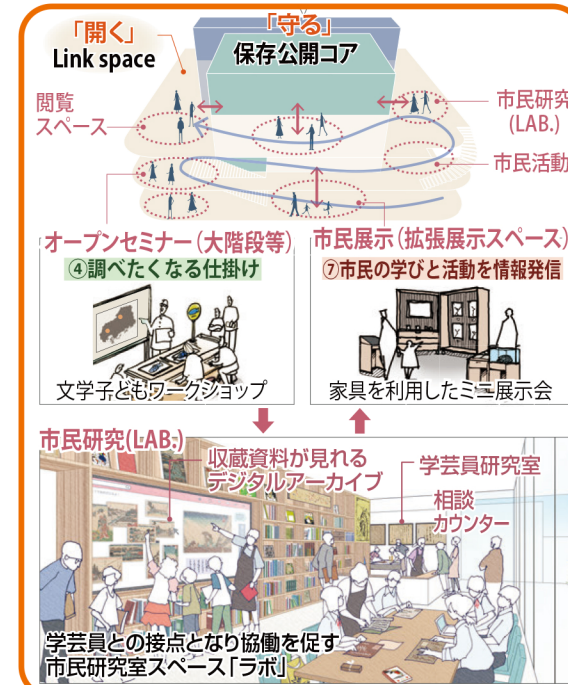
2 図書レファレンス等につなげる



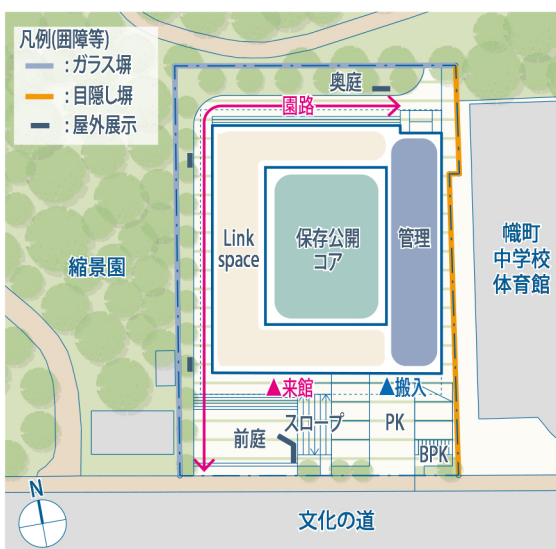
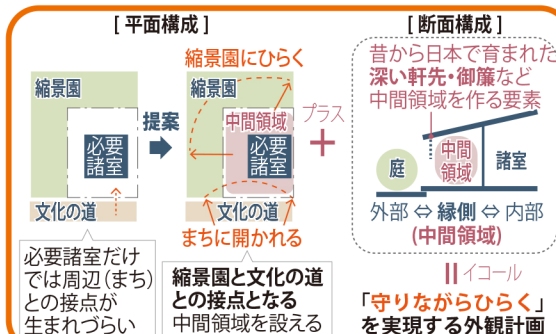
3 訪れるたびに新鮮な展示・情報発信で興味喚起を続



探究的な学びを、館全体の学びと活動の場「Link space」に拡げる



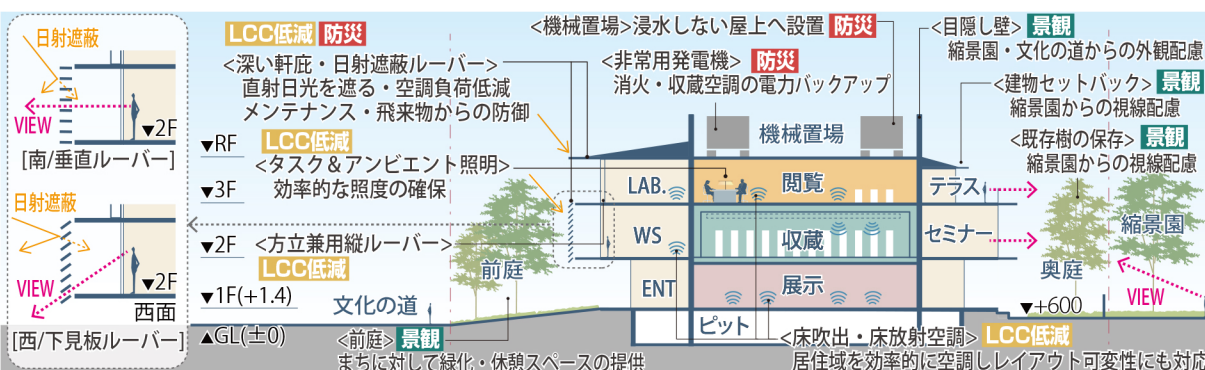
「守りながら開く」を実現する中間領域



市民活動や来館者の動きが外部に表出し、人々の興味を喚起するとともに、景観と調和した風景をつくる



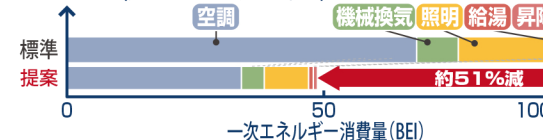
自然特性を活かした省エネ手法と地域特性を踏まえた防災対策でエコと安心安全を両立



「ZEB Ready」の認証を取得して広島市の施策を推進

ZEB Ready を実現する手法リスト			
BPI	高性能 Low-E ガラスの採用	換気	高効率モーターの採用
	庇・ルーバーによる日射抑制	設備	インバーターによる送風量制御
BEI	高断熱化	照明	昼光センサーによる自動調光制御
	高 COP 型熱源・室外機	設備	人感センサーによる点滅制御
BEI	熱源の台数制御	設備	タイムスケジュール制御
	変流量制御	給湯	節湯器具の採用
BEI	自動換気切替機能付全熱交換器	昇降機	VVVF 制御方式の採用
	外気量自動変風量制御		

※BPI=PAL(建築物の外気性能指標)の削減率



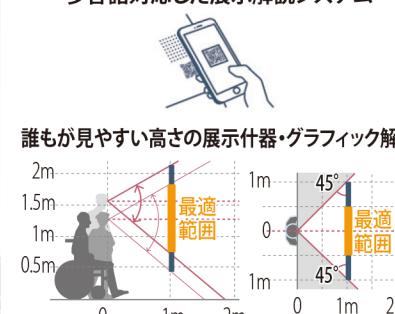
イニシャルコストとランニングコストの削減によりLCCを削減

LCC 削減のための手法リスト	
建設費の削減	光熱水費の削減
地盤のかさ上げによる掘削土削減	上記提案の各種省エネ手法の採用
階高の圧縮	維持管理費の削減
コンクリートに膨張材を添加し、乾燥収縮ひび割れを抑制	耐久性、耐食性、耐汚染性の高い建築資材の採用
バルコニーの設置による外壁保護と容易な窓清掃	長寿命化を図る
特殊メンテナンスが不要な汎用性の高い設備機器の採用	高いコンクリート強度で耐久性を確保
	無柱空間の展示室とすることで、フレキシビリティを確保



リピート率を向上させる仕組みづくり

多言語対応した展示解説システム



デジタルツールで別角度から資料を楽しむ



技術提案者

株式会社 久米設計